

幼児教育に役立つ動画を配信中！



YouTube
のびラボチャンネル



幼児教育・小学校受験対策プリント
ダウンロード販売サイト
<https://www.nobilabo.com/>

©Nobilabo 2021 無断転載や内容をご改ざんしての配布、転売などはご遠慮ください。

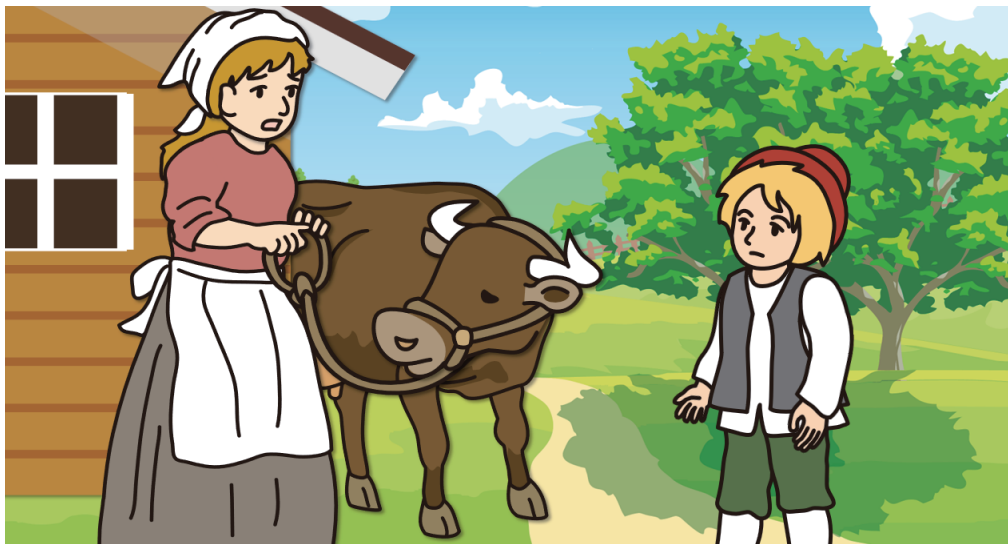


ひとくいおにが、グーグーとねむってしまうと、ジャックはめんどりをかかえてにげだしました。ジャックはまた、つるをしたにしたにしておりていきました。きんのたまごをうむめんどりをみておかあさんはおよろこびです。



ひとくいおには ドスンと いすに すわり、
はなを くんくん させました。
「なんだか、にんげんの こどもの においが するぞ。」

「きのせいですよ。」
おんなのひとが なんとか ごまかして くれました。
ひとくいおには おおきな ふくろの なかから きんかを だして かぞえはじめました。
そして、そのうち グーグーと おおきな いびきを かいて ねむって しまいました。



むかし ジャックという おとこのこと その おかあさんが すんでいました。
ふたりは とても まずしかったので、とうとう たいせつな うしを うることに しました。

1



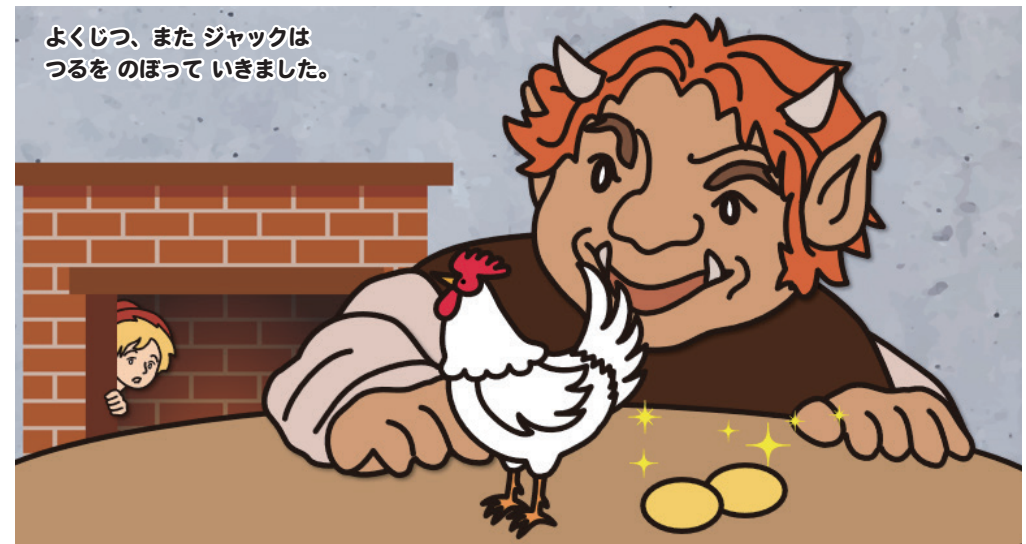
きが まっふたつに われ、ひとくいおには ドスンと じめんの うえに ついらく しました。
こうして ジャックは、ひとくいおにを たいじ することが でき、おかあさんと しあわせに くらしました。

14



ジャックは かまどを めけだし、きんかの ふくろを かかえて にげました。
のぼってきた つるを こんどは したに したに と おりていきました。
たくさんの きんかを みて おかあさんは おおよろこびです。

7



よくじつ、また ジャックは
つるを のぼって いきました。

そらの うえの おしろにつくと、こっそりと のびこみました。
ジャックが かまどの なかに かくれてみると ひとくいおにが めんどりを かかえてきました。
「たまごを うめ！」
と めいれいすると、めんどりは コロン コロンと きんの たまごを うみました。

8



くもをつきぬけてくものうえにつくと、そこにはおおきなおしろがありました。ジャックがおしろをたずねるとおんなのひとがでてきていました。

「ここはおそろしいひとくいおにのいえなんだよ。はやくかえりなさい！」
ちょうどそのときドシンドシンとおとがしてひとくいおにがかえってきました。
「たいへんだ！ さあ、ここにかくれてなさい！」
おんなのひとはおおいそぎでジャックをかまどのなかにかくしました。

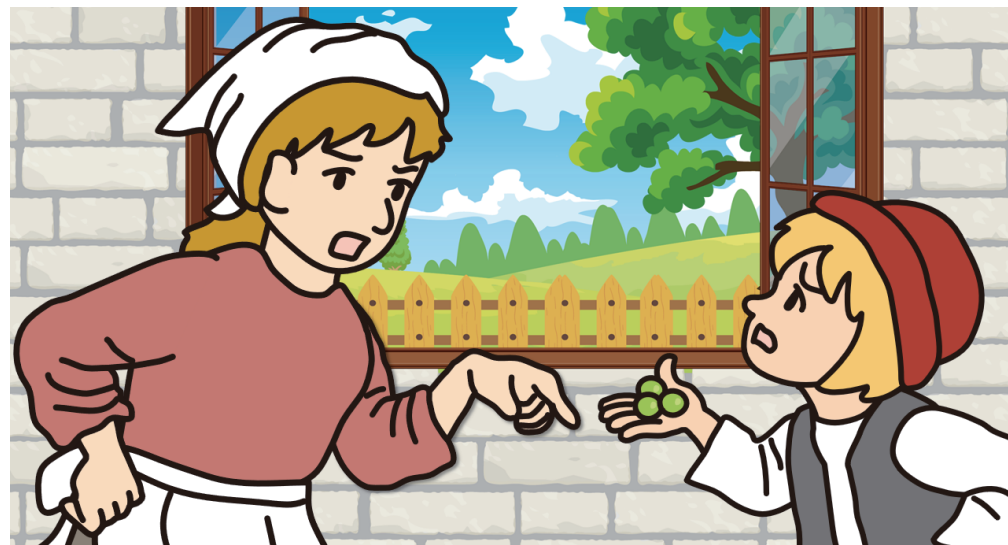
5



またつぎのひ、ジャックはそらのうえにいきました。

そのひ、ひとくいおにがとりだしたのはぎんのたてごとでした。
「うたえ！」
とめいれいすると、たてごとはうつくしいおんがくをかなでました。
ひとくいおにはおんがくをききながらまたねむってしまいました。

10



そのはなしをきいたおかあさんは
「なんてばかなことをしたんだ。おまえはだまされたんだよ。」
とかんかんにおこり、まめをまどのそとになげすててしまいました。

3



ひとくいおにはめをさまし、
「おまえだな、ぎんかをぬすんだのも、めんどりをぬすんだのも！」
とかんかんにおこっておいかけてきました。
ジャックはいそいでつるをつたっておりていきました。

12



ジャックは きんのたてごとを もちさろうとしました。
 そっと たてごとを かかえたとき、たてごとが おおきなこえで
 「だんなさま！ だんなさま！」
 となりました。ジャックは ついに ひとついおにに みつかってしまいました。

11



つぎのあさ、ジャックが めを さますと、なげすてたまめが おおきな おおきなぎに なっていました。
 ジャックは なんだか おもしろそうだと おもい、さっそく のぼって みることに しました。

4



いえが みえてくると、ジャックは おもいきり さげびました。
 「おかあさん！ おのをもってきて！」
 ジャックは おのをつかみ ちからいっぱい ふりおろしました。

13



ジャックが うしをつれて まちへ むかっているとき、ひとりのおじいさんに あいました。
 おじいさんは、
 「そのうしと このまめを、こうかんしないか？」
 といいました。

「だめだよ！ このうしは まちで たかく うらなきゃ いけないんだ。」
 ジャックが いうと、
 「このまめは ただのまめ じゃない。まほうのまめ なんだよ。」と おじいさんは いいました。
 ジャックは しばらく かんがえて、まめと うしを こうかんして しまいました。

2